

## 血管超音波検査 (Vascular ultrasonography)

超音波検査とは、よく『エコー』と呼ばれているものです。

超音波と呼ばれる高周波の音波を体内へ発射し、その反射で臓器の形態や性状を見る検査方法です。レントゲン検査と異なり、被爆することがないため、繰り返し検査を行っても身体への悪影響がない検査です。

血管超音波検査では、動脈・静脈を検査対象とし血管の形態と機能を観察します。動脈硬化の評価、血管の狭窄・閉塞の検索や深部静脈血栓の評価などで行われます。

当検査室では下肢血管、腎動脈、頸動脈の検査を行っています。

### 1. 下肢血管超音波検査 (Lower limb vascular ultrasonography)

下肢血管超音波検査では足の動脈を狭窄・閉塞などをリアルタイムに観察することができます。また、下肢静脈血栓の評価も行っています。

#### 検査方法

ディスプレイのパンツに履き替えて、仰臥位になっていただきます。

足にゼリーを塗り、超音波を出すプローブをあてて検査を行います。

侵襲的な検査ではありませんが、プローブを腹部に押し当てて検査をすることがあり、少し痛みを伴うことがあります。我慢できない痛みがある場合は検査者にお伝えください。

#### 検査時の注意点・お願い…

- 検査時はディスプレイのパンツに履き替えて検査を行うため、着脱しやすい服装(上下分かれている服装)でお越し下さい。

#### 検査時間

30～60分

## 2. 腎動脈超音波検査(Renal artery ultrasonography)

腎動脈超音波検査では、腹部大動脈から腎臓へ流れる腎動脈や腎臓の中の動脈を観察します。腎動脈の狭窄の有無の評価などで行われます。

### 検査方法

お腹が見えるようにして、仰臥位になっていただきます。

ゼリーを塗布し、超音波を出すプローブを腹部にあてて、呼吸の調整をしながら検査を行います。

侵襲的な検査ではありませんが、プローブを腹部に押し当てて検査するので、少し痛みが伴うことがあります。我慢できない痛みがある場合は検査者にお伝えください。

### 検査時の注意点・お願い…

- ✚ 空腹時の検査が望ましいので、予約時間の4-5時間前より絶食をお願いします。少量のお茶・お水の飲水は可能です。
- ✚ 検査時はディスプレイのパンツに履き替えて検査を行うため、着脱しやすい服装(上下分かれている服装)でお越し下さい。

### 検査時間

30～60分

## 3. 頸動脈超音波検査(Carotid ultrasonography)

頸動脈超音波検査では、心臓から脳に血液を送る頸部の血管を観察する検査です。動脈硬化の判定、血管の狭窄や閉塞の有無、治療後の評価などで行われています。

### 検査方法

頸部（くび全体）を出していただき、仰臥位でベッドに寝ます。

首を軽く伸展させた状態で行います。

ゼリーを塗って、超音波を出すプローブをあて観察します。

### 検査時の注意点・お願い…

- ✚ できるだけ頸部を出しやすい服装でご来院下さい。
- ✚ 食事の制限はありません。
- ✚ 検査時はネックレスやネクタイ等は外していただいています。

### 検査時間

30～60分